

## 活動報告

### 2013年の主な活動

1月	16	役員会
	24	災害時応急仮設木造住宅建設協定(長野県)
	17-20	リーダー大工育成短期集中研修(新潟)
2月	6	災害時応急仮設木造住宅建設協定(愛媛県)
	12	役員会
	13-16	リーダー大工育成短期集中研修(新潟)
	25	全国大会(広島)実行委員会設置
3月	12	理事会
4月	16	役員会
	18	中大規模木造建築成果報告会(すまいるホール)
5月	14	役員会
	15	災害時応急仮設木造住宅建設協定(広島県)
	24-26	朝日住まいづくりフェア(東京ビッグサイト)出展
6月	11	常任理事会/JBN第6期定時総会
	12	JBN第1回連携団体事務局局長会議
7月	9	理事会
	11	災害時応急仮設木造住宅建設協定(東京都)
	16	災害時応急仮設木造住宅建設協定(香川県)
	30-31	賃貸住宅フェア(東京ビッグサイト)出展
8月	6	常任理事会
	30-31	大工エキスパート大会事前研修(新人部門)
9月	1-2	大工エキスパート大会事前研修(リーダー部門)
	5	災害時応急仮設木造住宅建設協定(神奈川県)
	17	理事会/JBN協力会員・理事・委員会委員長懇談会
	18	JBN第2回連携団体事務局局長会議
10月	9	理事会
	23-25	ジャパン・ホーム・ショー(東京ビッグサイト)出展
11月	5・26	三役打合せ
	13	全国大会・第1回大工エキスパートJBNマスターズ大会/理事会
	14	全国大会・式典/祝賀会
	15	全国大会・分科会「5つの新たな市場展開」
12月	6	災害時応急仮設木造住宅建設協定(三重県)
	10	三役打合せ

委員会活動	主な講習会
既存改修委員会	12回 性能向上リフォームの診断・計画・施工の実務研修会
環境委員会	6回 長期優良住宅壁量計算の実務研修会
大型木造建築研究委員会	13回 長期優良住宅活用セミナー
国産材委員会	7回 改正省エネ基準と低炭素建築物認定制度
マーケット委員会	9回 JBN長期優良ちきゅう住宅国産材モデル型認定講習会
中古住宅流通WG	9回 JBN認定品質住宅検査員講習会
大工育成WG	3回
次世代の会	12回

### 事務局ダイアリー・会長の動き(12月)

12月 ▲会長 ■委員会・講習会 ●事務局(白ヌキは予定)

2日(月)	▲長期優良住宅の統合検証委員会
3日(火)	■長期優良住宅壁量計算の実務研修会(岡山) ■長期優良住宅活用セミナー(新潟)
4日(水)	▲神奈川木造住宅協会役員会 ■長期優良住宅壁量計算の実務研修会(兵庫)
5日(木)	■JBN耐震診断施工指導者講習会(徳島)1日目 ■JBN耐震診断施工指導者講習会(徳島)2日目 ■長期優良住宅活用セミナー(鳥取) ▲全木協と三重県庁応急仮設住宅協定締結式 ▲三役打合せ▲建築三会(三栖日事連会長、三井所士会連会長、筒井建築協専務ほか)来所
10日(火)	■長期優良住宅壁量計算の実務研修会(山梨)
17日(火)	▲国交省ヒアリング ▲全林野会館講演
18日(水)	■マーケット委員会 ■次世代の会
20日(金)	○会計事務所打合せ △移住・住みかえ支援機構 大垣代表
24日(火)	△木協トータルプラン打合せ
25日(水)	○既存改修委員会
27日(金)	○仕事納め
1月	
6日(月)	○仕事始め

●発行  
 一般社団法人 JBN・サポートセンター  
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階  
 TEL.03-5540-6678 FAX.03-5540-6679  
 E-mail : jbn@jbn-support.jp home page : <http://www.jbn-support.jp>  
 ©JBN・サポートセンター 禁無断転載

### 講習会・セミナー・見学会

#### ●「長期優良住宅活用セミナー-提案力の向上-」講習会

国土交通省「平成25年度 木造住宅施工能力向上・継承事業」により全国17の都府県で開催。地域工務店が長期優良住宅を受注するための有効な方法を、JBN次世代の会が講師を務め、取組事例を具体的に紹介します。長期優良住宅の申請から住宅履歴情報の活用についても解説。

**主 催:**一般社団法人JBN  
**受講料:**1,000円(テキスト代含む)  
**開催時間:**13:00~17:00  
**講師(敬称略・順不同):**JBN次世代の会/鈴木晴之(大和工務店)ほか、アドバイザー/木村信夫(福井コンピュータ)、遠藤龍一(富士山木造住宅協会)、榮喜美(アーキサポート)、いえるて(住歴情報)/折田信生・高瀬茂幸・鈴木理恵(ベターリビング)  
**開催日程:**いずれも13:00~17:00  
 2014年1月16日(木) 青森(70名) 青森総合社会教育センター  
 20日(月) 山形(70名) ホテルメトロポリタン山形  
 24日(金) 秋田(50名) 秋田県青少年交流センター  
 29日(水) 福島(60名) 福島県建設労働組合連合会

#### ●「長期優良住宅壁量計算の実務」研修会

国土交通省「平成25年度 木造住宅施工能力向上・継承事業」により全国15の都道府県で開催。長期優良住宅の認定基準に関連する耐震等級の計算(手計算)を重点的に学び、木造住宅の構造性能等を正しく理解します。

**主 催:**一般社団法人JBN  
**共 催:**JBN連携団体  
**受講資格:**JBN会員企業に所属する従事者  
**受講料:**1,000円(テキスト代含む)  
**講師:**齊藤年男(細田工務店)  
**開催日程:**いずれも9:30~16:30  
 2014年1月15日(水) 富山(60名) 富山県総合情報センター  
 1月28日(火) 熊本(60名) グランメッセ熊本

#### ●「JBN耐震診断改修施工指導者」講習会

国土交通省「平成25年度 木造住宅施工能力向上・継承事業」により、全国5か所で開催。2日間にわたりPCを用いた演習を行うことでより実践的な診断・改修について学習します。

**主 催:**第1日目 日本建築防災協会 第2日目 一般社団法人JBN  
**受講資格:**JBN会員企業に所属する従事者  
**受講料:**1名5,000円(テキスト代含む)  
**講師:**日本建築防災協会  
**開催日程:**いずれも第1日目 9:30~16:30 第2日目 9:00~17:30  
 2014年1月23日(木)・24日(金) 滋賀(50名) ㈱八興会議室  
 30日(木)・31日(金) 福岡(50名) 福岡県国際会議場(予定)  
 2月6日(木)・7日(金) 愛知(50名) TKP名古屋駅前カンパレンスセンタ(予定)

#### ●性能向上リフォーム講習会

国土交通省「平成25年度 木造住宅施工能力向上・継承事業」により、全国5か所で開催。来年度より始まる長期優良住宅化リフォームを見据えて性能向上を実例を交えて実践的に取り組む講習会です。

**主 催:**一般社団法人JBN  
**共 催:**JBN連携団体  
**受講資格:**JBN会員企業に所属する従事者  
**受講料:**1名1,000円(テキスト代含む)  
**講師(敬称略・順不同):**今井信博・樋口祥一(現代計画研究所)、JBN既存改修委員会/玉置敏子ほか  
**開催日程:**いずれも13:00~17:00  
 2014年2月10日(月) 富山県(60名)  
 2月13日(木) 富山県(60名)  
 2月14日(金) 長野県(60名)  
 2月17日(月) 富山県(60名)  
 2月18日(火) 岡山県(60名)  
 ※会場については、調整中  
 問合せ先・申込先いずれも:JBN事務局 03-5540-6678



# JBN サポートセンター・レポート

## Japan Builders Network

特集 新年号 JBNの着実な発展に向けて

- ①新年のご挨拶
- ②JBN全国大会in広島の総括
- ③JBN全国大会in広島の総括
- ④2013年の主な活動報告・事務局ダイアリー

2014. January  
 No.54  
**1**月号



### 地域の住宅市場で着実な貢献の年に



JBN 会長  
**青木 宏之**

新年あけましておめでとうございます。  
 2014年は「住宅が資産となる日本」の始まりとなります。住宅所有者が、貸せる、売れる、お金を借りられる社会が到来します。その担い手は地域工務店。ようやく地域工務店が消費者のためになり、仕事になる可能性ができました。

①新築は長期優良住宅で。  
 住宅メーカーに比べ地域工務店は遅れをとっています。JBNは長期優良住宅の取組み支援のために設立された組織でもあります。

②リフォームマーケットが6兆円から20兆円に。

③中古流通の業界と連携したリフォームに取組み。  
 大いに期待される分野ですが、新築主体で来た地域工務店にとっては、全く新しいビジネスとして取り組んでいかなければなりません。キーワードは「住宅履歴」「インスペクション」「リフォーム瑕疵保険」「維持管理」の4つです。JBNでは既にこのシステムを準備済、今年はこれらの具体的なツールを確立して参ります。

④大型木造建築物への工務店の参入。

店舗、工場、福祉施設等の木造建築マーケットへ。木造を扱う、大工を抱える工務店の有利性を活かして行きます。  
 今迄も地域工務店は社会情勢の変化に対応して生き残って参りました。今後も地域工務店が「家守り」としての役割を果たして業を継続する為、JBNは全力で支援します。  
 本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



国土交通省住宅局  
 木造住宅振興室長  
**林田 康孝**

### JBNへの期待

平成26年の新しい年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、旧年中は木造住宅振興に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
 さて、我が国の住宅市場は、リーマンショック以降、住宅着工戸数の緩やかな持ち直し傾向が続いていますが、消費マインドの改善等により、昨年は特に堅調に推移してきました。住宅産業は裾野が広く大きな波及効果を持つことから、内需主導の経済成長を継続させていくためには、住宅投資の活性化がますます重要であります。

### 課題への着実な取り組みの年に



JBN 副会長  
**河井 英勝**

明けましておめでとうございます。  
 昨年11月に開催したJBN全国大会in広島では皆様方に多大なご支援とご協力を頂き、盛大な大イベントを成功させることが出来ました、改めて厚くお礼申し上げます。  
 3日間を通して歴史上初めてのともいえる720名を数える全国の工務店の仲間が広島に結集し、ご参加頂きました。

過去5年で浮き彫りになった地域工務店の課題や問題点を確認し合う事が出来、今後の目指す方向が明確になった事と思います。  
 まず建築大工のエキスパートマスターズでは、競技を通じて現役建築大工の枯渇問題及び、雇用と育成に関して工務店が抱えている課題をしっかりと、内外にアピール出来ました。  
 式典と懇親会では我々地域工務店の必要性と存在感を政治、行政、学界、業界の関係者に大いにアピールすることが出来ました。

最も重要な分科会では工務店を含む日本の住生活に関する問題点と取り組むべき課題や問題解決のヒントを5つのテーマに絞り、浮き彫りにし、方向を示せたと思います。

現在、私共を取り巻く環境は目の前に迫った消費税の値上げ問題、東北震災後の復興問題など予断を許さない厳しいものがございますが、私達は地域の木造建築の担い手としてJBN憲章に基づき一歩、一歩、確実に課題に取り組んで参りましょう。  
 本年もよろしく御願い申し上げます。

我が国の木造住宅供給の太宗を担っているのは中小工務店であり、住宅市場における役割がこれまで以上に期待されています。国土交通省では、川上から川下の関連事業者が連携し、地域材を活用した木造長期優良住宅の供給を支援する「地域型ブランド化事業」など、木造住宅の整備を促進する関連施策を実施しているところ等です。

JBNの皆様におかれましては、「地域型住宅ブランド化事業」への積極的な参画に加え、各種講習の実施により工務店の技術力向上等に取り組まれてきていますが、今後も、これまで培ってきた技術、ノウハウを活かし、優良な住宅ストックの構築を通じた豊かな社会づくりに貢献して頂けますよう、御願い申し上げます。

結びに、JBN及び会員の皆様のますますの御発展を心より祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

JBNホームページでも、JBN全国大会 in広島 2013 会場の様子をご覧になれます。開催内容は報告集として大会記念誌にまとめ、新年早々にはお届けする予定です。

## JBN全国大会in広島

### 大会参加御礼

ご来賓及び全国から700名を超す皆様の参加を頂き、盛大に開催することができました。これはひとえにJBNに対するご理解の賜物と深く感謝申し上げます。

今大会はJBNでは初めての地方開催で、3日間の充実した内容の大会となりました。お迎えする広島では地元会員手作りの大会を心がけ、1年間準備して参りました。至らぬ点は多々あったと存じますが、おもてなしの心は伝わったのではないかと感じております。

第一回大工エキスパートJBNマスターズ大会・基調講演・5分科会を企画され準備をされた役員の方々、参加動員にご協力された方々、遠路「安芸の地 広島」までご参集頂いた会員の皆様、全ての皆様に感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。



JBN全国大会in広島  
実行委員長  
池田 和好

### 大会運営御礼

みなさまには、お忙しい中全国より参加して頂きありがとうございました。ご承知のように、広島大会は大盛況の中に終わることができました。

実際の大会準備は、池田実行委員長をはじめとする広島県の実行委員会のみなさまに進めて頂きました。一年前からの準備委員会を開催し、会場の確保、打ち合わせはもとより、地域の官・産・学・民への働きかけなどを早くから進めて頂きました。競技大会、式典、懇親会、分科会、さらに企業展示の企画・準備・運営をはじめ、駅・ホテルでのお迎え、バスの手配等、あらゆる面で細やかなあたためお心配りとボランティアの動員によって、質の高い大会を実現して頂きました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



JBN全国大会in広島  
本部事務局長  
山田 貴敏

のビデオカメラを加え、全てを記録した。とりわけ5つの分科会はどこも魅力的なテーマで、多くの参会者から、「どれに申し込むか迷った」、「他の分科会の様子も知りたい」との意見が多く寄せられた。また、日程の関係で見学できなかった「大工エキスパートJBNマスターズ大会や協会会員展示会の概況を知りたい」と言う要望に応え、大会記念誌を制作、刊行の運びとなった。全72頁で、当日の様相をリアルタイムに辿ることが出来るよう、写真と発言録で構成される。他の分科会の詳細は別途DVDなどで公開することも検討中だ。5つの分科会の実況ダイジェスト版が記念誌で紹介される。年末にかけ編集作業を進め、年明けには刊行・配布できる予定。

### メディアが報じた JBN全国大会in広島

JBNメディア協会会員をはじめ、多くの業界誌、地元紙が今回の全国大会の3日にわたるプログラムをそれぞれの視点で取材し、記事にした。各紙の扱いは「関心」と「とらえ方」によって特徴が見られた。特に、大工エキスパートJBNマスターズ、福田元総理の基調講演、は記者の関心が反映されたメディアならではの記事も少なくなかった。また、分科会ごとに協力を要請した各社によって、討議の内容などが詳しく紹介された。それらは本誌に同封される「切り抜き録」を参照されたい。下段より、見出しを中心にダイジェスト的に紹介する。

**日刊木材新聞(11月15日号1面1/2)** :日刊紙だけに会期中の開催初日と式典の内容を紹介。

(11月28日号4・5面全面) 全国規模の工務店組織が「未来に向けて」の祭典、工務店の底力を内外に見せる、と式典(1部) 役立つ集団への自覚を、(2部) 長期優良住宅の徹底を、福田元総理が講演、(3部) 次期大会は神奈川県、を4面全紙面で紹介。5面では分科会、5つの新たな市場開拓を討議、第1分科会の討議内容を中心に紹介。あわせて、第1回大工エキスパートJBNマスターズ、技術・技能に個性も表現、と競技の内容と表彰者を紹介。**日本住宅新聞社(11月25日号3面1/4)** :JBNが全国大会、と全般の開催内容を紹介。

(12月5日号4面1/4囲み) 第2分科会・地域工務店が拓くこれからのリフォームの事例報告を連載で紹介。第1回は、アールズ建築設計工房。

**新建ハウジング(11月30日号6面全)** :工務店の社会貢献をアピール、分科会で新たな市場探る、大工技能競技会を初開催、技能者の姿を地元高校生が注視、最優秀作品賞に加藤恵吾さん、と全般にわたって紹介、残りの1/2強を割き、福田元総理の基調講演内容「住宅は国民に幸せを与える産業、時代の要請に応える長期優良住宅、中古市場をいかにつくるか」を詳しく紹介。

(12月10日号9面1/2) 第4分科会の内容を詳しく紹介。中大規模木造は工務店に普及するか? 建築の「共通言語」取得がカギ、トッププランナーが開拓者に。

**住宅産業新聞(12月5日号1面囲み・ひと)** :第1回大工エキスパートJBN大会・リーダー部門最優秀賞の加藤恵吾、「人・ひと・ヒト」欄で紹介。

**日本物流新聞社(12月10日号16面全)** :地域工務店、全国組織で未来像を探る、大工技能継承、長期優良住宅普及、省エネ強化など課題解決へ、と大会の全プログラムの内容紹介が紙面の2/3、残りを福田元総理の基調講演「200年住宅と地域工務店、国富を守る、長期優良住宅の普及を」の内容を詳しく紹介。

**リフォーム産業新聞(12月10日号11面1/3)** :JBN広島で全国大会を開催、若手大工の技術育成に貢献。

**日本屋根経済新聞(12月8日号4面1/2)** :工務店の全国組織JBN、瓦と伝統工法の連携を、活路は共同事業体、屋根材専門誌としてJBNの活動全般にわたり紹介。

地元紙では、**中国新聞**が11月14日朝刊8面経済、および11月28日朝刊9面中国経済と2回に渡って大々的に、かつ詳細に報じた。

月刊誌なので紹介はこれからとなるが、ハウジング・トリビューン(創樹社)は、第3分科会用テキストの刊行協力、また、日経ホームビルダーは、第5分科会のテーマそのものが連載記事となっている。

JBNでは2013年5月、メディア協会会員8社(リフォーム産業新聞、日本物流新聞、日本住宅新聞、日経BP社、創樹社、新建ハウジング、日刊木材新聞、住宅産業新聞)との懇談会を契機に、JBNの活動についての広報、事業および主要プロジェクトへの参画などで協力を要請し、連携をはかってきた。先のジャパンホームショーにおけるJBNコーナーの連携セミナーでも、協力各社と各分科会とのコラボレーション、また開催地広島では、イベントなどを通じて情報発信を早くから行ってきた積み重ねが、これら記事に反映され、メディアを介した情報発信効果として大きな成果となった。(F)

### 第一回大工エキスパートJBNマスターズ大会表彰者を追加

全国大会の式典では、近藤競技委員会主査より総評と入賞者発表があり、下記の4名が表彰された。その折、この他にも上位を争った優秀者を後日公表するとともに、表彰するとの報告が付け加えられた。

大工育成WGでは競技委員会の審査結果に基づき、各部門の顕彰者(太字)を下記のとおり追加し、各部門4名、計8名を第一回JBN大工ベスト・エキスパートとして顕彰することにした。

[リーダー部門] ベスト・エキスパート

加藤恵吾(愛知・加藤建設) 最優秀作品賞(林野庁長官賞)

佐藤長栄(秋田・榊ヤナギヤ) 最優秀技能賞(林野庁長官賞)

政本 稔(広島・橋本建設株)

中山隆介(広島・永本建設株)

[新人部門] ベスト・エキスパート

大石貴之(愛知・榊鈴起建設) 最優秀作品賞(広島県知事賞)

松井基展(広島・榊加度商) 最優秀技能賞(広島市長賞)

益井直人(広島・橋本建設株)

谷川房男(愛知・榊鈴起建設)



第一回大工エキスパートJBNマスターズ大会 大会式典で表彰された入賞者

今回の大会では、表彰状の発行依頼先が複数の中央、地方省庁であったため、優秀者および新人とリーダーの序列、順位との関係で一部混乱があったことをふまえ、追加表彰者は先の表彰者と同様に扱うこととし、賞名より称号としての性格をもたせて「JBNベスト・エキスパート証」とした。

両部門での最優秀賞の受賞者には、副賞がなかったので、追加表彰者とあわせて計8名に「第1回大工エキスパートJBNマスターズ、JBNベスト・エキスパート証、氏名(所属事業所名)」を刻記した楯をJBNから贈呈することにした。

エキスパートには、「巧者、スペシャリスト、熟練者、専門家、達人、名手、専門家、その道のプロなど」の意味がある。新人、リーダーを問わず、この道のプロとして自覚と誇りをもって仕事にあたり、彼らを育成、雇用しているのがJBN会員工務店であることを広く訴えるねらいもある。

WGでは、敢闘賞ではどうかという意見も出たが、大会で活躍した選手に贈られる賞というより、仕事に対する自信、今後への期待、また、JBNとしての人材の育成、雇用の改善、というねらいもあり、大会名に則した新しい賞(証)の名称とした。

2013年12月  
大工育成WG主査 西村慶徳

### 大会展示コーナー

メイン会場の瀬戸内のロビー、そして隣接のシーショア会場で全38社の企業展示が行われた。ビッグサイトなどの通常の展示施設と異なり、ホテル内と言う物理的、時間的な制約のある中、協会会員の工夫が随所に見られた。各会員は大会聴講も十分でないまま、展示説明に携わり、来場者に熱心に説明を聴いていた。

展示は、「今の時期に必要な情報が実物を前に分かり易く得られた」「今後の事業の指針となる」「役立つものだった」という意見。その反面、「折角の展示情報が十分に伝えられておらず、見逃してしまった」「それだったら立ち寄って、話を聞いておきたかった」という意見も多く寄せられた。そこで、別掲の記念誌に「誌上展示会」を開催することにした。当日の展示の様子を概観できるように編集される。出展者のうちジャパンホームシールドの別井さんからは、会場で幾つも新規の引き合いを頂いた。また、新知識の吸収に熱心な会員工務店の姿を目の当たりにして、協会会員としてお手伝いする意義を再確認した。一層、会員とのコミュニケーションを深めて行きたいが、同時にこれだけのまじめな会員の姿を広く一般ユーザーに広報して行くべきではないか! その面でも更に協力を進めて行きたい。

また、ジャパン建材の安達さんからは、大会を通じて多くの工務店会員と面識が出来た。小川社長もコメンテーターとして出席し、認識が深まった。工務店会員との接点を多面的に増やしていくとともに、協会会員同士が連携して少人数の勉強会を始めるなど、工務店会員にメリットを実感して貰えるような提案をして行きたい。このような意見も聞かれた。



メイン会場・瀬戸内ロビーと隣接のシーショア会場での展示コーナー